

# 愛ワゴン

## 石P連 童話・お話・意見 発表大会

富野校の代表として、堂々と発表し海七斗さん、花さん、海人さん、麻美さん、英敏さん、彩香さん、立派でした。これまでご指導頂いた担任・教科担任・多くの先生方ありがとうございました。また、引率、会場へ応援に来てくださった職員の皆様、おつかれさまでした。貴重な体験を通して、大きく成長した六名の富野っ子に拍手を送ります。



## 待ち望んでいた転入生

突然、教育委員会より、転入生の知らせを受け、狐につままれたような気持ちで、実際顔を見るまで半信半疑でした。宇佐美姉妹を迎えて、学校全体が喜び・幸せいっぱいの笑顔に包まれています。仲間が増えるって素敵ですね。優唯さん、愛芸さん、ようこそ富野校へ、富野校で豊かな体験を積んで楽しく学校生活を過ごしてくださいね。

## 下地先生研究授業おつかれさまでした。

実際に実験が厳しい教材をいかに児童生徒に理解させるか、そこが指導力です。下地先生は、電子黒板や写真を活用して説明していました。多くの資料を準備して、丁寧に授業を進めていく・・・さすが下地先生だと思いました。授業研での成果&課題を真摯に受け止め活かしてください。お疲れ様でした。

## 日本人の快挙 ノーベル物理学賞

2014年のノーベル物理学賞を、青色発光ダイオード(LED)を開発した赤崎勇教授(85)天野浩教授(54)中村修二教授(60)の3氏に授与すると発表した。低消費電力で長寿命などの利点があるLEDの実用化に貢献し、次世代の光源として普及させた功績が評価された。LEDは電気を通すことで効率よく発光する半導体素子。赤色、緑色の高輝度LEDは早い段階で作られていたが、波長がより短い青色LEDは、実用に耐える技術の開発は「20世紀中は困難」といわれていた。

今、町中に見る信号機はLEDになっている。クリスマスツリーも青色が増えてきた。白色のLED照明も長寿命との事で人気だ。報道では「20世紀は白熱電灯が照らしてくれた。21世紀はLEDが照らしてくれるだろう」との言葉は印象深い。

数年前に青色発光ダイオードは日本で発明されたが、特許権をめぐり話題になった。本校の児童・生徒の中からも日本を代表する科学者が

出てくれることを期待しつつ・・・